

Financial Review 財務分析

概況

AC事業セグメントの四輪車用油圧緩衝器は、米国では販売が減少したものの、中国や欧州、国内市場において総じて堅調に推移し、売上高は1,625億円と前連結会計年度に比べ7.6%の増収となりました。二輪車用油圧緩衝器は、インド、中国等での販売が増加し、売上高は295億円と前連結会計年度に比べ3.5%の増収となりました。パワーステアリング製品を主とする四輪車用油圧機器は、CVT(無段変速機)用ベーンポンプの販売が堅調に推移したものの、電動パワーステアリングや油圧ポンプが減少し、売上高は457億円と前連結会計年度に比べ1.7%の減収となりました。また、ATV(全地形対応車)用機器を中心とするその他製品の売上高は49億円となりました。以上の結果、AC事業セグメントの売上高は2,426億円となり、セグメント利益は94億54百万円(セグメント利益率3.9%)となりました。

HC事業セグメントの建設機械向けを主とする産業用油圧機器は、中大型ショベルが中国市場を中心に安定した成長を続け、小型およびミニショベルが欧米市場で堅調に推移したため、売上高は1,141億円と前連結会計年度に比べ28.7%の大幅な増収となりました。鉄道用セミアクティブシステムおよび緩衝器を主とするその他製品の売上高は85億円と前連結会計年度に比べ10.9%の増収となりました。以上の結果、HC事業セグメントの売上高は1,226億円となり、セグメント利益は111億21百万円(セグメント利益率9.1%)となりました。

特装車両事業、航空機器事業、システム製品および電子機器等では、コンクリートミキサー車を主とする特装車両は、インドでの販売が増加し、売上高は96億円と前連結会計年度に比べ11.8%の増収となりました。航空機器は、売上高は64億円と前連結会計年度に比べ17.8%の増収となりました。また、システム製品および電子機器等の売上高は113億円と前連結会計年度に比べ3.2%の増収となりました。以上の結果、当セグメントの売上高は272億円となり、セグメント利益は10億26百万円(セグメント利益率3.8%)となりました。

以上の結果、当社グループの売上高は、3,924億円と前連結会計年度に比べ371億円の増収となりました。

損益につきましては、営業利益は208億85百万円、税引前利益は208億81百万円となりました。また、親会社の所有者に帰属する当期利益は、152億2百万円となりました。

財政状況

総資産につきましては、現金及び現金同等物、営業債権及びその他の債権、有形固定資産の増加により、前連結会計年度に比べ312億円増加し、4,125億円となりました。

負債につきましては、営業債務及びその他の債務の増加により、負債総額は143億円増加し、2,258億円となりました。

資本は、利益剰余金の増加等により、169億円増加して1,867億円となりました。

親会社所有者帰属持分比率は、資本が増加したことから43.7%と前連結会計年度末に比べ0.6ポイント好転しました。

キャッシュ・フロー

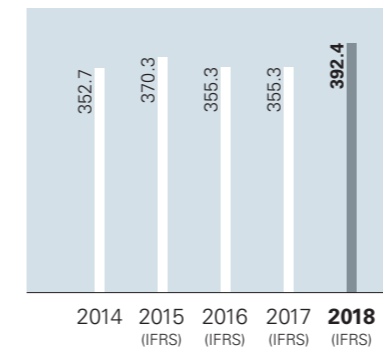
当連結会計年度のキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの差引引きが129億円の資金流入、また財務活動によるキャッシュ・フローは45億円の資金流出となり、加えて為替換算により3億円増加し、現金及び現金同等物は前連結会計年度末比87億円増加し、427億円となりました。

営業活動により得られた資金は、前連結会計年度比6.1%減少の293億円となりました。これは主に税引前利益209億円、減価償却費及び償却費170億円、法人所得税の支払49億円等によるものです。

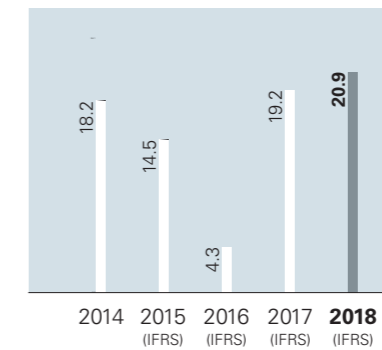
投資活動により使用した資金は、前連結会計年度比23.2%減少の164億円となりました。これは主に有形固定資産の取得144億円等の資金流出によるものです。

財務活動により使用した資金は、45億円となりました。主な流出は、長期借入金の返済による支出134億円、配当金の支払額36億円であり、主な流入は長期借入金による収入94億円、短期借入金の純増減額34億円です。

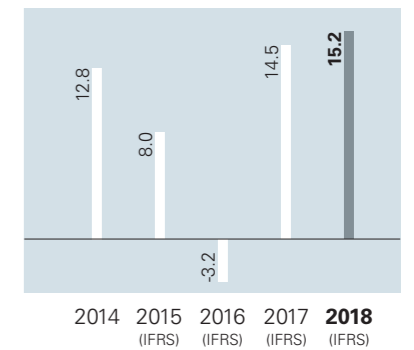
売上高 (単位:10億円)



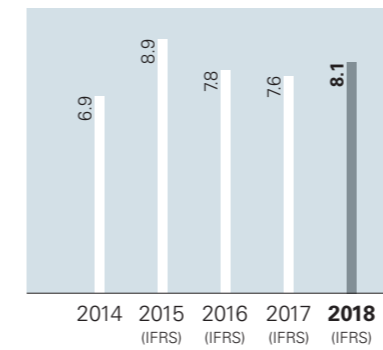
営業利益 (単位:10億円)



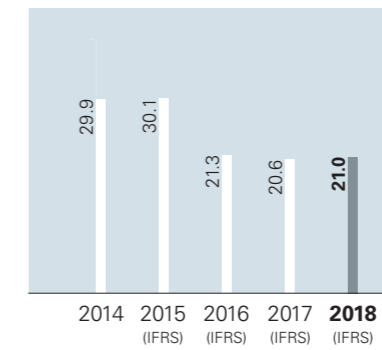
親会社の所有者に帰属する当期利益(損失) / 当期純利益 (単位:10億円)



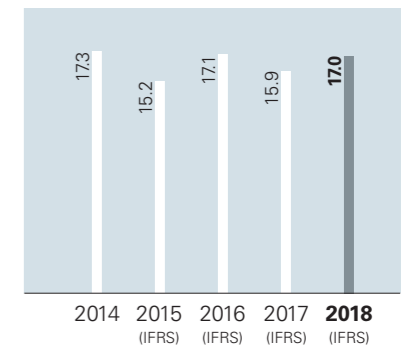
研究開発費 (単位:10億円)



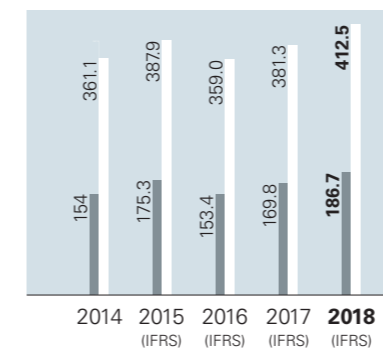
設備投資額 (単位:10億円)



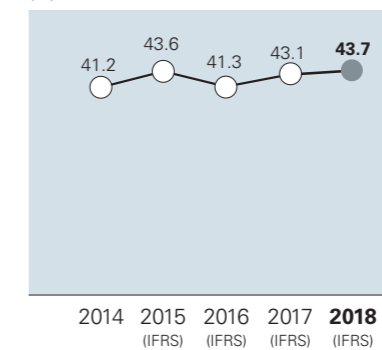
減価償却費 (単位:10億円)



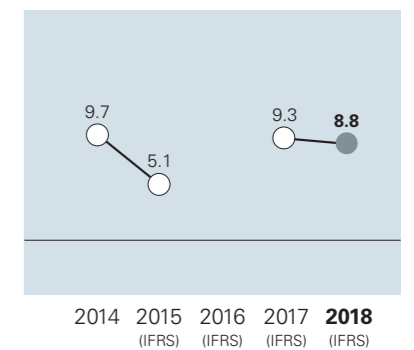
資本および資産合計 / 純資産および総資産 (単位: 10 億円)



親会社所有者帰属持分比率 / 自己資本比率 (%)



親会社所有者帰属持分当期利益率 / 自己資本利益率 (ROE) (%)



■ 資本合計 / 純資産
□ 資産合計 / 総資産